

【プログラム12:今、これが大事！ version C】

☆ねらい：これからの子育てを想像し、親の役割を再認識し、子育てに対しての意欲を高める。

《プログラムの概要》

キーワードの例	今、大事にしたいこと
時間	30分
人数	何人でもできる。(グループ活動なので少なくとも2人以上がよい)
活動形態	グループ(1グループの人数は4人程度)
準備物	ワークシート「子育て気球」
主な活動	<p>①これまでの子育てを振り返り、大変だったことや嬉しかったこと等を出し合う。</p> <p>②「どんな子どもに成長してほしいか」「どんな親になりたいか」「親としてどんなことをやっていきたいか」を考え、話し合う。</p> <p>③小学校に入学する頃を想像して子育てを考える。</p> <p>④印象に残ったことや感想を紹介する。</p>
気を付けること	○子育ての大変さだけをクローズアップしないように気を付ける。大変さもあるが、楽しみもあることを知らせ、子育ての意欲を高める。
まとめについて	<p>○展開例に示しているポイントは、本プログラムにおける例である。進行役が自身の体験や経験から感じていることを付け加えたり、例示してあるポイントから取捨選択したりして参加者に伝えるようにする。</p> <p>○例示のポイントを押し付けないように心がける。</p> <p>○参加者に分かりやすい言葉で伝えるように心がける。</p>
備考	<p>○これまでの子育ての大変さは、話せる範囲で話してよいことを参加者に伝えておくと、気持ちが楽になり話しやすくなる。</p> <p>○子育て経験者の保護者等がいる場合は、その体験談等を聴く時間を設けることもできる。進行役が体験談を話す場合でその体験談が成功談の場合は、参加者が「自分にはできない。」と自信をなくさないように気を付ける。逆に、失敗談の場合は、「進行役もそうだったんだ。」と親しみを持たせる効果が期待できる。</p> <p>○2人以上の子どもがいる場合は、1人の子どもに絞って考えるように話す。</p> <p>○子育てに関する思いは一人一人違ってよいが、グループで意見を出したり聞いたりすることで、多様な考えに触れ、参加者自身の子育ての参考にできるので、グループ活動の方が深まる。</p>

【プログラム12：今、これが大事！ version C】 [30分]

時間	形態	講座の流れ
2分	全体	1. ねらいを確認する。【2分】 [キーワード] ○今、大事にしたいこと
25分	全体	2. これまでの子育てを振り返る。【3分】 大変だったこと、嬉しかったことを出し合う。
	グループ	3. これからの子育てについて考える。【17分】 (1) 「どんな子どもに成長してほしいか」を考え、紹介する。(3分)
	グループ	(2) (1) で考えたことをもとに、ワークシート「子育て気球」を考える。 (14分)
	全体	4. グループの意見や感想を紹介し合う。【5分】
3分	全体	5. まとめを話す。 ※自分の経験を交えながらまとめると効果的である。【3分】 [ポイント] ・子育てには楽しいことや嬉しいこと、心配すること、他に、困ったこと等いろいろなことがある。子どもの成長に合わせて心配事も多くなるが、喜びもたくさんあると思う。 私たち親も、子どもと同じで、迷いながら親として成長していくものだと思う。 ・子育てについて周りの人に話すと、自信が持てたり、そういう考えもあるとヒントをもらったりすることができ、日々の子育てを楽しもうという気持ちが高まる。 ・今の時期だからこそ特に大事にしていきたいものを、ご家庭で話題にしてほしい。(『今の時期』に大事にしたいもの」は子どもの成長とともに変わっていてもよいことを付け加えてもよい。)

〔 活 動 〕

〔 基本的な説明・問いかけ例 〕

〔 備 考 〕

1. ねらいの
確認

○今日は、「今、大事にしたいこと」をキーワードに講座を進めていきたいと思います。

・キーワードを提示する。

2. これまでの
子育てを振り返る

○子どもが生まれてから、今までの子育てを振り返っていただきたいと思います。子育てをしていて、大変だったことや、嬉しかったことはどんなことですか。

・この活動に時間をかけすぎないように気を付ける。

3. これからの
子育てについて考える

○今、これまでの子育てについて話してもらいましたが、ここからは、これからのことを考えていただきたいと思います。

まず、「どんな子どもに成長してほしいか」を考え、グループのみなさんに紹介してください。

(時間をとる。)

○お話されている途中だと思いますが、ここから、ちょっと深く考えてほしいと思います。

(ワークシートを配付し、問いを読む。)

○今、読んだように、気球に9個の荷物が乗っています。これは、子どもさんの今の時期に大事にしたい子育てのことを記しています。今の9個を5個に減らします。どれも大事ですが、5個に減らすとするなら、どれを減らしますか。グループで話し合ってください。

(しばらく待つ。)

○皆さんに聞いてみましょう。Aを残したグループ、手を上げてください。(同じように聞いていく。)
ワークシートを見てください。

さらに、2個減らし、最終的に今の時期に大事にしたいことを3個にしたいと思います。どれを減らし、どれを残しますか。グループで話し合ってください。(しばらく待つ。)

○グループでの考えはまとまったでしょうか。

・ワークシートに記した項目について、丁寧に説明し、どれも大事であることを押さえる。

・年齢によって大事にしたいことは変わっていくものがあることを話しておくとうい。

・ワークシートはB4やA3等を用いる方がよい。

4. 感想等の紹介

- まだ話をされている途中だと思いますが、グループで出された意見や考えられたこと等を紹介してください。
(時間があればグループの意見を多く紹介する。)
- どうでしたか。いろいろな意見を聞いて参考になりましたか。

・どれも大事なもののので、それぞれのグループの意見を認める。

5. まとめ

- 子育てには楽しいことや嬉しいこと、心配すること、他に、困ったこと等いろいろなことがあります。子どもの成長に合わせて心配事も多くなりますが、喜びもたくさんあるのではないかと思います。
私たち親も、子どもと同じで、迷いながら親として成長していくものだと思います。
- 子育てについて周りの人に話すと、自信が持てたり、そういう考えもあるんだとヒントをもらったことができ、日々の子育てを楽しもうという気持ちが高まってきます。
大事にしていきたいことは、年齢と共に変わるものもありますし、変わらずずっと大事にしたいものもあると思います。子どもが、今の時期だからこそ特に大事にしていききたいもの等を、ご家庭で話題にしながらか子育てしていくのもよいと思います。

・子育て経験者の進行役であれば、自分の子育て経験を交えてまとめると、まとめのポイントがより分かりやすくなる。進行役が体験談を話す場合、その体験談が失敗談だと、参加者は、進行役に親しみを持ち、子育てに対する意欲を高めることが期待できる。

【今、これが大事！】



ワークシート《子育て気球》

◆今、気球に乗って飛び立ちました。しかし、荷物が重く高度が上がりません。仕方なく、9個の荷物を5個に減らすことにしました。さて、どれを減らしますか。

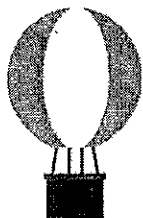
記号	キーワード	内 容
A	リズム	早寝早起き朝ごはん、きちんとした生活リズムが身に付くこと
B	遊 び	外遊び、室内遊びのどちらも楽しんで遊ぶこと
C	運 動	運動が好きなこと、得意な運動や動きを身に付けること
D	経 験	いろいろなことをたくさん経験すること
E	学 習	文字の読み書きや数に興味を持つこと
F	自己表現	自分のしたいことや気持ちをはっきり言えること
G	命	自分の命、動物の命、全ての命を大切にすること
H	あいさつ	自分から進んであいさつができること
I	食生活	好き嫌いがなく、箸の使い方や食事のマナーを身に付けること



★今、気球に残しているもの（A～Iの記号を書こう）

◆気球は、いったん高度を上げましたが、再び下がり始めました。そこで、さらに2個減らすことにし、荷物は3個にすることにしました。

さて、最終的にどれを残しますか。



★最終的に気球に残したもの（記号とキーワードを書こう）